

先駆けを!

夢の実現におけて!

学校報

望洋

東海大学付属市原望洋高等学校
編集：メディアセンター
2017年6月28日 第132号

第32回 体育祭を開催

6月6日(火)、第32回 体育祭を開催しました。今年度は、当初1日(木)の開催を予定していましたが、雨天のため順延。6日の開催となりました。心配していた天候も薄曇りと、運動に適した気候に恵まれました。各クラスの入場行進の後、開会式と準備運動、1年生による「むかでレース」と進み、体育祭で一番盛り上がる「クラス対抗リレー」を終えて、午前の部を終了しました。午後の部は1年生による「Jumping Beans (大縄跳び)」、2年生による「増脚リレー」、3年生による「綱引き」と進み、「クラス選抜リレー」を最後に、すべての競技を無事終えました。3年生にとっては高校生活最後の体育祭。どの競技も熱戦を繰り広げましたが、クラス対抗リレーや綱引きではクラスの団結力が発揮され、白熱したものとなりました。



体育祭を終えて

体育祭実行委員長 3年4組 塚本 翼

生徒の皆さん、体育祭、お疲れさまでした。今年の体育祭は日程がずれ、6日の開催となりましたが、生徒の皆さんが気持ちよく切らさずに体育祭に挑んでくれたおかげで、素晴らしい体育祭を成功させることができました。3年生は、高校生活最後の体育祭でしたが、とても楽しい体育祭になったと思います。どの学年も、どのクラスも一つになり、一つひとつの競技に真剣に取り組んでくれました。男女間の親睦も深まったのではないかと思います。この体育祭で「クラスが一つになった!」ということを生かして、建学祭やこれからの学校生活などを頑張っていけたらよいと思います。今年の体育祭、思い出に残るとても良い体育祭になりました。生徒の皆さん、ありがとうございました。



総合成績

3学年 優勝

3年7組 鯨井 祥敬

「涙の優勝」

私たち3年7組は、高校生活最後の体育祭で優勝することができました。今年は、人数の少ない特進クラスと合同の、体育実技の授業ということで、人数の調整などもして練習を進めてきました。また、他のクラスの力がどれくらいなのか分からない状況で迎えた体育祭となりました。戦力では、他のクラスの方が優っていたかも知れませんが、クラスの団結力で成し遂げた「優勝」だと思います。これからの学校生活でも、このクラスの力を、良い方向で発揮していきたいです。



3学年 準優勝 3年4組 千葉 萌美

私たちにとって今年の体育祭は、いわば人生最後の体育祭でした。最後ということで、クラス全員が一生懸命練習に励み、本番では惜しくも優勝はできませんでしたが、準優勝に輝くことができました。私は、結果は一番ではなかったにしても、クラスの団結力は一番だったと思います。卒業までまだ行事が残っています。体育祭で築きあげた絆を胸に、頑張っていきたいと思います。



2学年 優勝 2年3組 倉石 剛己

私たち2年3組は男女の仲も良く、「牧野先生を最高の女にしよう」と一致団結して練習をしてきました。練習中は、体育委員を中心に話し合う場面が多くあり、その成果が優勝に繋がったのだと思います。何よりも嬉しかったのは、クラス旗のデザイン審査やクラス行進、増脚リレー、クラス全員対抗リレーで1位を取ったことです。選抜種目選ばれて出場した「誰か」ではなく、「全員」で勝ち取ることができたのは最高の思い出です。



2学年 準優勝 2年6組 相川 遼

体育祭を終えて、一つのことを成し遂げるために協力し合うことがいかに大切かを実感しました。私は体育委員として、「クラスをまとめなければならない」という思いがあり、1人で解決しようとしていました。そんな時に、声をかけてくれたのは仲間でした。競技中にも、仲間のミスカバーする場面が多く見られ、全員で協力して取り組んだ結果が準優勝につながったのだと思います。仲間との絆が深まり、心に残る体育祭となりました。

1学年 優勝 1年2組 根本 柚希

今回は高校入学後初めての体育祭ということで、皆楽しみにしていました。だから初めは楽しくやろうと思っていた人の方が多かったと思います。しかし、練習をやっていくうちに勝ちたいと思うようになり、各競技のメンバーを見直すこともありました。体育祭を迎えた当日、行進から良いスタートを切ることができ、クラス対抗リレー・総合成績ともに優勝することができました。クラスの皆が団結した結果だと思います。皆で戦うことができ、今まで以上にクラスの輪が一つになりました。



1 学年 準優勝**1 年 4 組 今関 真実子**

「まつりだ まつりだあ」

私たち1年生にとっての初めての体育祭は、高校生活の記憶に残る、行事の一つとなるだろう。クラス一丸となって挑んだ競技の中でも、むかでレースは男女ともに1位を獲り、総合準優勝へと駆け上がる大きな要因となった。体育祭は、競技に参加する生徒だけでなく、応援する生徒、実行委員、先生や保護者まで、たくさんの方々の協力で成り立っている。体育祭を楽しんだ我々は、感謝の気持ちを忘れないようにしたい。

クラス対抗リレー**3 学年 (文系クラス・文理融合クラス・特進クラス) 第1位****3 年 4 組 塚越 大貴**

「青春」

3年4組にとって、クラス対抗リレーは、助け合いながら皆の気持ちを繋ぐことができた、とても素晴らしい競技でした。走ることができなかった人のところは助け合い、走れなくても応援席に残って、一生懸命応援しました。クラスの一体感をとても強く感じました。そして結果は1位。応援席では皆でハイタッチをしながら喜びました。クラスとしての助け合い、団結力、一体感。高校生活最後の体育祭、この3年4組でできてよかったと思います。

3 学年 (理系クラス) 第1位**3 年 6 組 疋田 悠祐**

「繋ぐ」

私達3年6組は、クラス対抗リレーに力を入れてきました。最初の練習では思うような記録が出ず、どうすれば良い記録が出るかを皆で話し合いました。それから体育の授業で練習を重ね、次第にバトンパスもスムーズにできるようになり、クラスの「輪」というものが見えてきました。私はアンカーでした。皆が繋いでくれたバトンを最後にもらうことができ、本当に良かったと思います。この結果はクラス全員で繋いだ、クラス全員の勝利でした。

2 学年 第1位**2 年 3 組 富沢 亮介**

「最高の瞬間！」

私たち2年3組は、学年総合優勝とクラス全員対抗リレー第1位の2冠を果たすことができました。1走とアンカーという大役を任せられ不安でしたが、仲間が抜かれても、仲間が抜き返し、最後までバトンを繋いでくれた皆にはとても感謝しています。体育祭で深まった絆を大切に、普段の学校生活でも3組が1番だと言われるようにしたいと思います。

**1 学年 第1位****1 年 2 組 山田 燎弥**

「クラス対抗リレー優勝!!」

体育祭前に一度、学年でクラス対抗リレーをする機会がありました。私は第1走者でしたが、「最下位になるのでは」という悪い予感が現実となりました。しかし、落ち込んでいる私をクラスの皆が励ましてくれました。そのクラスの仲間の励ましのおかげで、体育祭当日は自信をもって走ることができました。練習では皆の気持ちが一つにならず、手を抜き、先生に怒られることもありましたが、体育祭当日はクラスが一丸となり、バトンをつなぎ、1位になることができました。クラスの仲がさらに深まったように思います。この経験を次の建学祭につなげたいと思います。

千葉県こどもの国 Kids Dom 「みどりのうえて音楽祭」で演奏**吹奏楽部**

6月11日(日)、本校から程近い、千葉こどもの国 Kids Dom 芝生広場で「みどりのうえて音楽祭」が開催され、本校吹奏楽部が演奏を披露しました。天候に恵まれた日曜日とあって、会場には子どもたちの笑顔がいっぱい。その中、様々な衣装をまとった部員たちが、ヒットパレード2017、市原サンバなどの得意曲を、次々と演奏しました。



「部活ソング」を完成披露

ソフトボール部

5月29日(月)、松前記念講堂でソフトボール部の“部活ソング”「ノンフィクション」の完成披露会を行いました。部活ソングは、学校内のメディア教育支援を掲げて様々なプログラムを提供する「ユース・タイム・ジャパン」が募集する企画で、今回はソフトボール部が参加しました。昨年の12月にロックバンド、「モール・ヒル」のメンバーと収録を行い、今回の完成披露となりました。当日は「モール・ヒル」のメンバーも来校。生徒たちへのメッセージの後、楽曲の演奏が行われました。



「ノンフィクション」

3年4組 日暮 菜月 (ソフトボール部)

部活ソングを制作していただいたロックバンド「モール・ヒル」の皆さんは、心優しく面白いメンバーであり、心に響く曲を作ることによって話題を呼んでいるグループです。今回の曲名は「ノンフィクション」。嘘のない事実を歌詞に入れていただきました。元気で勇ましいメロディーに乗せて歌われる言葉のひとつひとつには、部員一人ひとりの思いが込められていて、生で聞いた時には鳥肌が立ちました。それと同時に、バンドのメンバーたちが音楽を心の底から楽しんでいる姿を見て、私たちもソフトボールを楽しむ、最後までやりきることを決心することができました。総体までの日々を大切に過ごし、今回の曲をチームソングと位置づけ、目標に向かって頑張ろうと思います。

望洋リレーエッセイ(78) 土屋 守 先生

このコーナーでは、今年度着任された本校教職員によるエッセイを掲載します。その第2回は、土屋 守 先生です。



人生を登山に喩えることがあります。艱難辛苦の時、「頂上まであと少しだ」と自分自身を励ましたり、穏やかな日々が続けば、「今は下山の途中だ、また登りが始まる」と気を引き締めたり。私はよく登山に出かけます。登山のマナーとして、登山者同士がすれ違う時に挨拶を交わす習慣があります。「こんにちは」の挨拶一つで、登りの辛さが少し和らぐような気がします。私にとって、活発に挨拶を交わしてくれる生徒の皆さんは、心が折れそうな自分を救ってくれる救世主のように感じられます。そしていつも皆さんから元気をもらっています。今日も職員室から5階の教室まで、勢いよく階段を登ることができます。もしかしたら、あなたの挨拶で知らず知らずのうちに誰かが救われているかもしれません。今日も挨拶しましたか？

部活動報告

大会等の結果

- 射撃部：H29年度 関東高等学校ライフル射撃競技大会、吉田遥香(ビームピストル女子個人の部 第6位)、小沼萌(エアライフル女子個人の部 第23位)。H29年度 千葉県高等学校総合体育大会ライフル射撃競技、小沼萌(エラーライフル女子個人の部 第4位)、長谷川舞(エラーライフル女子個人の部 第5位)。
- ソフトボール部：H29年度 千葉県高等学校総合体育大会ソフトボール競技、第3位。
- 男子バレーボール部：H29年度 千葉県高等学校総合体育大会バレーボール競技、県ベスト8。
- 陸上競技部：H29年度 千葉県高等学校総合体育大会陸上競技、鶴澤葉月(男子800m 優勝)、小川力哉(男子400mH 第2位)、朝倉里帆(女子走り幅跳び 第4位)、伊藤健斗(男子走り高跳び 第5位)、石塚大輔(男子三段跳び 第5位)、麻生真希(女子800m 第5位)、川口大輔・諏訪龍之介・小川力哉・鶴澤葉月(男子4×400mR 第5位)、川口大輔・小川力哉・富沢亮介・大場涼史(男子4×100mR 第6位)。

連絡板

緊急連絡は望洋通信システムをご利用ください

<今後の行事>

7月	
7月1日(土)	付属推薦候補者説明会(～2)
7月4日(火)	期末試験(～7)
7月8日(土)	成績処理日(生徒自宅学習)
7月10日(月)	答案返却日
7月11日(火)	性教育講話(1年)
7月12日(水)	現代文明論公開授業(1年)
7月13日(木)	海外英語研修(～7/22)
7月15日(土)	進研模試(特進1・2年生)
7月19日(水)	カウンセリング 男女別集会 「デートDV」予防教育講座(2年)

7月21日(金)	終業式 三者面談(～24)
7月25日(火)	補習期間(～28)
7月31日(月)	学園オリンピック 夏季セミナー(～8/5)
8月	
8月1日(火)	第1回 体験入学
8月6日(日)	学園オリンピック スポーツ大会(～8)
8月26日(土)	第2回 体験入学
9月	
9月1日(金)	2学期 始業式

編集後記 学校報「望洋」132号をお届けします。今号は第32回 体育祭を中心に編みました。次号は第14回 吹奏楽部サマーコンサートを中心に、1・2年生の芸術鑑賞会等を取り上げます。(寿)



●学校報 第132号 / 東海大学付属市原望洋高等学校 〒290-0011 千葉県市原市能満 1531 TEL 0436-74-4721